

テスト前部活動休みの安全指導について

新年度がスタートし、あっという間の一ヶ月。来週からいよいよ期末テストが始まります。今年度から、テスト前の部活動休みが7日間となり、トータル9日間と、長い部活動休みになります。先日は、うるま市で中学1年生が水難事故により亡くなるという痛ましい事故が起こっています。特に安全面について、放課後の過ごし方や休日の過ごし方など、急ではありますが、今日の帰りの会で学級指導の方をお願いします。

1. 部活動休みの目的を理解する。

- ・定期テストの意義や、それに伴う部活動休みの意味を理解させる。

2. 交通安全に気をつける。

- ・交通ルールを守る。
- ・自転車の乗り方（二人乗り、無灯火等）に気をつける。
- ・友人同士だけの遠乗り（サイクリング）はしない。

3. 友達同士だけで海には行かない！

- ・保護者同伴で行く場合でも、長時間泳がない（熱中症対策）。
- ・遊泳禁止区域での遊泳は絶対にしない。また、遊泳許可区域であってもハブクラゲやオニヒトデ、オニダルマオコゼ等の危険海洋生物に注意し適切な予防対応策をとること。

※先日、うるま市で中学1年生が水難事故に会い、その後死亡するという痛ましい事故が起こっています。海の危険について今一度考えましょう。

4. 外出の際は事件事故に巻き込まれないように注意する。

- ・放課後は、帰宅し、行き先、帰宅時間を伝えて出かけること。
- ・休日の時も行き先を必ず告げ、日が暮れる前に帰宅する。
(青少年保護条例により、夜10時以降の外出は補導の対象になります)

5. 3密をさけ、感染症対策を意識した行動をとること。

- ・マスクの着用、手洗いの徹底、ソーシャルディスタンスなど。

6. マナーに気をつけた行動をとること。

- ・バス停やバス通学の生徒は、マナー良く行動をし、周囲に不快感を与えない。
※バスの車内では、マスクの着用を忘れずに!!
- ・公共施設を利用する場合もマナー良く行動をとること（図書館、公民館、町営体育館など）

※テスト前部活動休みの意義や定期テストに向けた心構えについて十分理解し、計画的に充実した期間を過ごそう！

※くれぐれも「自分の身は自分で守る」を徹底し、危険な場所へは行かない、危険な行動はしない。